

日本政策金融公庫（農林水産事業） パートナーネット操作ガイド

—— 貸付実行・払出・回収関係報告編 ——

作成者	日本政策金融公庫 企画管理本部 システムオペレーションオフィス 運用サービスグループ
作成日	2016年2月19日
最終更新日	2026年4月13日
照会先	日本政策金融公庫 サービスデスク (Tel : 03-4523-8620)

■目次

第1章	貸付実行・払出・回収関係報告書の作成	4
1.	メニュー選択	4
(1)	タブメニューの選択	
(2)	報告書の選択	
2.	貸付実行報告書	5
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
3.	貸付受入金払出・充当報告書	9
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
4.	元利息受入・充当報告書	12
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
5.	繰上償還受入・充当報告書	19
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
6-1.	仮受金(一般口)受入報告書	23
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
6-2.	留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書	26
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
7.	立替金受入・充当報告書	29
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
8.	代位弁済金払込・充当報告書	32
(1)	操作の概要	
(2)	操作の詳細	
第2章	貸付実行・払出・回収関係報告書の取消・修正	36
1.	取消・修正対象報告書の選択	36
(1)	操作の概要	

(2) 操作の詳細	
2. 報告書の取消・修正	41
(1) 報告書の取消	
(2) 報告書の修正 (処理状況が「処理完了」以外の場合)	
(3) 報告書の修正 (処理状況が「処理完了」の場合)	
3. 報告書の取消・修正時の留意事項	46

第1章 貸付実行・払出・回収関係報告書の作成

1. メニュー選択

(1) タブメニューの選択



タブメニューの「報告書作成」をクリックします。

(2) 報告書の選択



2. 貸付実行報告書

(1) 操作の概要

- ア 報告書の作成説明画面 P5、6
- イ エラーが表示された場合の操作説明画面 P7
- ウ 報告書の登録説明画面 P7、8

(2) 操作の詳細

ア. 報告書の作成

貸付実行報告書作成(入力画面) ヘルプ

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

なお、「利率」については、貸付実行日をもとに自動計算するため入力はありません。自動計算の利率を採用しない場合のみ入力してください。

報告年月日: 2015年05月29日(金)
ステータス:

案件: #0001											
選択 <input checked="" type="checkbox"/>		顧客名				振店名					
		銀行									
公庫支店	振店	店舗	年度	方式	資金	番号	枝番	資金	用途	事業	別
999	0000	000	H27	41	26			6017			INJ
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	貸付実行日					
	9	0.000		H44.12	3.20	H 年 月 日					
受託者勘定処理年月		貸付実行金額(円)		資金交付額(円)		貸付受入金受入額(円)					
H 年 月		150,000,000									

案件: #0002

選択

顧客名

振店名

① 報告対象となる債権をスクロールして探します。

② 報告の対象となる債権を選び、選択欄をクリックしてチェックを入れます。

- ・貸付決定済みの未実行案件が実行予定日(注)、融資番号順に全件表示されます。なお、報告対象案件が表示されない場合は、計数管理グループまでご連絡ください。(注) 貸付決定時に公庫に報告された実行予定日で、画面上には表示されません。
- ・チェックを入れた債権が公庫あて一括報告されます。(複数債権の一括報告可能)

(次ページへ続く)

(前ページからの続き)

貸付実行報告書作成(入力画面) ヘルプ

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

なお、「利率」については、貸付実行日をもとに自動計算するため入力はありません。自動計算の利率を採用しない場合のみ入力してください。

送信 ⑤ 必要事項を入力後、「送信」ボタンをクリックします。 ③ 貸付実行日欄は をクリックし、選択入力します。
受託者処理年月欄(自動表示)を変更する場合は をクリックし、選択入力します。

報告年月日: 2018年07月02日(月)
ステータス:

案件: #0001												
選択 <input checked="" type="checkbox"/>				顧客名				振店名				
銀行				銀行								
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別				
999	0000	000	H27	41	26		6017	NJ				
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元金払込日	貸付実行日						
	9	0.000		H44.12	3.20	H	30	年	7	月	2	日
受託者勘定処理年月		貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)								
H	30	年	7	月	150,000,000	150,000,000						

④ 貸付実行と同時に資金交付する金額を入力します。

・要入力項目欄(次の項目)は全て黄色表示されます。

- ・選択
- ・受託者勘定処理年月(自動表示)
- ・貸付実行日
- ・資金交付額
- ・利率(%)

・受託者勘定処理年月について

報告年月日と貸付実行日より自動表示されます。
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日に変更可能期間です。

・資金交付額について

資金交付申請機能は別メニューとなっています。
別途、資金交付依頼書(週間)のメニューから交付申請を行ってください。

・利率(%)について

報告書作成画面では、利率欄は要入力項目(黄色表示)とされ、空欄表示されていますが、下記の例外的なケースを除いて入力省略してください。

入力を省略した場合は、日本公庫の利率適用のルールに従って貸付決定時点と貸付実行時点の利率のいずれか低い方の利率が自動適用されます。

なお、自動適用された利率は、報告書登録画面(後記ウ)で確認できます。

【利率を入力する例外的なケース】

一部資金(平成17年4月1日現在では、スーパーL資金のみ)については、地方公共団体の利子助成の関係で、ごく例外的に貸付決定時点と貸付実行時点の利率のうち、高いほうの利率を適用した方が、借入者が最終的に負担する利率が低くなるというケースが発生します。(貸付実行にあたって公庫支店にお問合せください)

このようなケースでは、該当の利率を入力します。

イ. エラーが表示された場合の操作

ア. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

報告内容に問題がなければ、ウ. の報告書登録画面が表示されます。

貸付実行報告書作成(入力結果画面) ヘルプ

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

なお、「利率」については、貸付実行日をもとに自動計算するため入力の必要はありません。自動計算の利率を採用しない場合のみ入力してください。

送信 ← ② 修正入力後、「送信」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2018年07月02日(月)

ステータス:
貸付実行日(1案件目):非営業日です。 ← ① エラー内容を確認し、修正します。

案件: #0001		選択		顧客名		振店名						
<input checked="" type="checkbox"/>						銀行						
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別				
000	0000	000	H28	41	26		6017	INJ				
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	貸付実行日						
	9	0.000		H44.12	3.20	H	30	年	4	月	29	日
受託者勘定処理年月		貸付実行金額(円)		資金交付額(円)		貸付受入金受入額(円)						
H		30		年		4		月				
		150,000,000		150,000,000								

ウ. 報告書の登録

貸付実行報告書作成(入力結果画面)

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

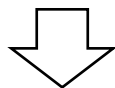
貸付実行報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録 | **戻る** ← ① 報告内容を確認の上、問題なければ「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2018年07月02日(月)

案件: #0001		顧客名		振店名							
				銀行							
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別			
999	0000	000	H28	41	82	5	2999	UJ			
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	貸付実行日					
0.240	9	0.000		H44.12	3.20	H30.7.2					
受託者勘定処理年月		貸付実行金額(円)		資金交付額(円)		貸付受入金受入額(円)					
H30.7		150,000,000		150,000,000		0					

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより作成画面に戻って再修正ができます。



登録完了画面が表示されます。

貸付実行報告書作成(登録結果画面)

データ登録完了

データの登録が完了しました。
[OK]ボタンをクリックしてください。



② 「OK」ボタンをクリックすると、貸付
実行報告書作成画面に戻ります。

- ・登録した報告書の内容は、タブメニューの「照会」の「報告書情報照会」で確認できます。
 - ・登録した報告書は、当日夜間に公庫のサーバーで一括処理します。この処理結果は翌日以降に、タブメニューの「照会」の「報告書情報照会」で確認できます。
- 具体的な操作については、本ガイドの別冊「融資関係照会編」を参照してください。

3. 貸付受入金払出・充当報告書

(1) 操作の概要

- ア 報告書の作成説明画面 P9、10
- イ エラーが表示された場合の操作説明 P11
- ウ 報告書の登録説明画面 P11

(2) 操作の詳細

ア. 報告書の作成

貸付受入金払出充当報告書 作成

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

報告年月日: 2015年06月05日(金)
ステータス:

案件: #0001

選択	顧客名	扱店名
<input type="checkbox"/>		銀行

公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別
00	0000	000	H26	41	402		6015	AJ

利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元金払込日	貸付実行日
0.300		0.000		H34.4	2.25	H27.5.27

貸付実行金額(円)	貸付実行時の資金交付額(円)	貸付実行時の貸付受入金受入額(円)	貸付受入金残高(円)
3,200,000	3,000,000	200,000	0

払出元金充当日	受託者勘定処理年月	資金払出額(円)	元金充当額(円)
H ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	H ▾ 年 ▾ 月		

元金充当の場合

元金充当後貸付金残高(円)	元金充当後第1回約定日	繰償事由コード
0		▾

期限固定償還の場合

元金充当後の元金均等額(円)	元金充当後の元金不均等額(円)	調整コード
0	0	<input type="radio"/> 初回 <input type="radio"/> 最終回 <input checked="" type="radio"/> なし

案件: #0002

選択	顧客名	扱店名
<input type="checkbox"/>		銀行

① 報告対象となる債権をスクロールして探します。

② 報告の対象となる債権を選び、選択欄をクリックしてチェックを入れます。

・払出未了の債権が融資番号順に全件表示されます。
 ・チェックを入れた債権が公庫あて一括報告されます。(複数債権の一括報告可能)

(次ページへ続く)

9 / 46

貸付受入金払出充当報告書 作成

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

送信 ← ⑤ 必要項目を入力後、「送信」ボタンをクリックします。

報告年月日: 20
ステータス:

③ 払出元金充当日は、 をクリックし、選択入力します。
受託者処理年月欄(自動表示)を変更する場合は をクリックし、選択入力します。
資金払出額、元金充当額欄は直接入力します。

案件: #0001

選択	顧客名	振店名
<input checked="" type="checkbox"/>		銀行

公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別
00	0000	000	H26	41	402		6015	AJ

利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元金払込日	貸付実行日
0.240	9	0.000	H30.2	H44.11	2.25	H29.12.29

貸付実行金額(円)	貸付実行時の資金交付額(円)	貸付実行時の貸付受入金受入額(円)	貸付受入金残高(円)
118,800,000	0	118,800,000	

払出元金充当日	受託者勘定処理年月	資金払出額(円)	元金充当額(円)
H 30 年 1 月 31 日	H 30 年 6 月	118,800,000	0

元金充当の場合

元金充当後貸付金残高(円)	元金充当後第1回約定日	繰償事由コード
0		<input type="checkbox"/>

期限固定償還の場合

元金充当後の元金均等額(円)	元金充当後の元金不均等額(円)	初回 ● 最終回 ● なし
0	0	

④ 貸付受入金より元金充当する場合には、繰償事由コードの入力が必要です。

期限固定方式の場合は補足説明を参照してください。

- ・要入力項目欄(次の項目)は全て黄色表示されます。
 - ・受託者勘定処理年月(自動表示)
 - ・資金払出額
 - ・元金充当額
 - ・繰償事由コード(元金充当の場合のみ)
- ・受託者勘定処理年月は報告年月日と払出元金充当日より自動表示されます。変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日が変更可能期間です。
- ・以下の項目は、元金充当(期限固定方式)した場合のみ入力してください。
 - ・元金充当後の元金均等額
 - ・調整コード
 - ・元金充当後の元金不均等額

・元金充当(貸付受入金からの繰上償還)する場合の入力について

- ・「繰償事由コード」欄の入力は日本公庫のコード表を参照してください。

【期限固定方式の場合】

貸付受入金から元金充当する場合のうち、対象債権が元金均等償還、かつ期限固定償還(「繰償事由コード」の上1桁は「1」または「5」)の場合は、「元金充当後の元金均等額」、「元金充当後の元金不均等額」(発生しない場合は「0」と入力)の入力が必須です。元金不均等額が発生する場合には、「調整コード」の入力(「初回」または「最終回」を選択)も必須です。

イ. エラーが表示された場合の操作

ア. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

報告内容に問題がなければ、ウ. の報告書登録画面が表示されます。

ウ. 報告書の登録

貸付受入金払出充当報告書 作成

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

貸付受入金払出充当報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録

戻る

① 入力内容を確認後、「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年06月05日(金)

案件: #0001									
顧客名		扱店名 銀行							
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金用途	事業別	
00	0000	000	H26	41	195		6017	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	貸付実行日			
0.240	9	0.000	H30.2	H44.11	2.25	H29.12.29			
貸付実行金額(円)		貸付実行時の資金交付額(円)		貸付実行時の貸付受入金受入額(円)		貸付受入金残高(円)			
118,800,000		0		118,800,000		0			
払出元金充当日		受託者勘定処理年月		資金払出額(円)		元金充当額(円)			
H30.1.31		H30.6		118,800,000		0			
元金充当した場合									
元金充当後貸付金残高(円)			元金充当後第1回約定日			繰償事由コード			
0			H27.4.25						
期限固定償還の場合									
元金充当後の元金均等額(円)			元金充当後の元金不均等額(円)			調整コード			
0			7,890			<input checked="" type="radio"/> 初回 <input type="radio"/> 最終回 <input type="radio"/> なし			

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより作成画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

4. 元利息受入・充当報告書

(1) 操作の概要

ア 払込期日の指定	説明画面 P12
イ 報告書の作成	説明画面 P13
(ア) 送金を伴う場合	
①一括報告	説明画面 P13、14
②一括報告以外	説明画面 P15
(イ) 送金を伴わない場合	説明画面 P16、17
ウ エラーが表示された場合の操作	説明 P18
エ 報告書の登録	説明画面 P18

(2) 操作の詳細

ア. 払込期日の指定

元利息受入・充当報告書作成(払込期日入力画面)

払込期日の指定

払込期日を選択し、「検索実行」ボタンをクリックしてください。
報告対象となる案件が検索されます。

払込期日

H ▾ 27 年 6 ▾ 月 25 ▾ 日

検索

① V ボタンをクリックし、払込期日を選択入力します。

② 「検索」ボタンをクリックすると、入力した払込期日を持つ債権の「元利息受入・充当報告書」作成画面が表示されます。

払込期日は営業日か否かにかかわらず、借用証書等により所定の払込期日を指定してください。

イ. 報告書の作成

公庫への送金を伴う場合と伴わない場合とでは、入力する内容が異なるので、それぞれ((ア)送金を伴う場合、(イ)送金を伴わない場合)に説明を行います。

(ア) 送金を伴う場合

①一括報告

一括報告とは、送金情報(入金日、受託者勘定処理年月、送金日、送金日番号)が同一の案件が複数ある時に、送金情報入力後「一括」ボタンをご利用いただくと、約定利息又は約定元金欄に請求内容が表示されている全案件の「選択」チェックボックスにチェックをし、送金情報に入力した内容を該当箇所に反映する機能をいいます。

元入金受入・充当報告書作成 (入力画面) - プロファイル 1 - Microsoft Edge

localhost:8080/PartnerNet/cr003/cr003_01/Cr003_01Search.form

日本政策金融公庫 農林水産事業

元入金受入・充当報告書作成(入力画面)

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、送金情報を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。(100件以上を送信する場合は1分以上かかることがあります。)

令和4年4月1日以降に貸付実行した案件は、実際に払出した金額をもとに約定利息を計算する方法に変更となるため、控除利息はすべて「0」円で表示されます。

送信 戻る

送金を伴う場合の報告書で送金情報(入金日、受託者勘定処理年月、送金日、送金日番号)同一で約定どおりの案件が複数ある時にご利用ください。
送金情報を入力後「一括」ボタンを押してください。

送金情報

入金日 受託者勘定処理年月 送金日

R 年 月 日 R 年 月 R 年 月 日

送金日番号

一括

報告年月日: 2015年11月24日(火)

ステータス:

案件: #0001 (当該案件の利息、元金が全額充当済みです。)

選択	顧客名		銀行	
<input type="checkbox"/>				
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金
			H25	47
				番号
				16
				枝番
貸付金額	資金使途	事業別	利率(%)	特利区分
400,000,000	2913	AK	0.550	
				特利(%)
				0.000
償還期限	元入金払込日	元利又は元金均等額(円)	払込前残元金(円)	
R5.11	1.1	4,160,000	395,200,000	
控除利息(円)	差引払込額(円)	払込後残元金(円)	約定利息(円)	約定元金(円)

① 今回報告する債権の送金情報について、全項目を入力します。受託者処理年月欄(自動表示)を変更する場合はVをクリックし、選択入力します。

② 送金情報を入力後、「一括」ボタンをクリックします。

③ 「送信」ボタンをクリックします。

・受託者勘定処理年月について

報告年月日と入金日より自動表示されます。

変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。

決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日が変更可能期間です。

【「一括」ボタンをクリックした後の画面イメージ】

ログアウト▲ 日本政策金融公庫 農林水産事業
JFC Partner.net

送金を伴う場合の報告書で送金情報(入金日、受託者勘定処理年月、送金日、送金日番号)が同一で約定おりの案件が複数ある時にご利用ください。
 送金情報に入力後「一括」ボタンを押してください。

送金情報

入金日: H 27 年 11 月 17 日
 受託者勘定処理年月: H 27 年 11 月
 送金日: R 27 年 12 月 1 日
 送金日番号: 1

報告年月日: 2015年11月24日(火)
 ステータス:

「選択」欄のチェックボックスにチェックが入っています。

案件: #0001

選択 顧客名: 銀行 振店名: 銀行

公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	株番	貸付実行日
			H25	47	16		H25.11.6
貸付金額	資金使途	事業別	利率(%)	特利区分	特利(%)	償還方法	据置期限
400,000,000	2913	AK	0.550		0.000	2B	H27.11
償還期限	元金払込日	元利又は元金均等額(円)	払込前残元金(円)	払込期日	払込金額(円)		
R5.11	1.1	4,160,000	400,000,000	H27.12.1	4,983,333		
控除利息(円)	差引払込額(円)	払込後残元金(円)	約定利息(円)	約定元金(円)			
0			183,333	4,800,000			
遅延損害金(円)	違約金(円)	違約金(利率軽減分)(円)	仮受金からの充当額(円)				
0	0	0	0				

入金日: H 27 年 11 月 17 日
 受託者勘定処理年月: H 27 年 11 月
 送金日: R 27 年 12 月 1 日
 送金日番号: 1
 代弁履行後の作成

- ・入力項目欄は全て黄色表示されています。
- ・送金情報欄(入金日、受託者勘定処理年月(自動表示)、送金日、送金日番号)は全項目を入力してください。不備があった場合は、エラーメッセージが表示されます。
- ・送金情報欄の送金日及び送金日番号は公庫への送金時に打電した情報と同じ内容を入力し、入金日には、借入者が入金した日を入力してください。
- ・報告しない債権が含まれている場合は、選択欄のチェックを外してから送信してください。
- ・100件以上を送信する場合は、1分以上時間がかかることがあります。
- ・約定利息及び約定元金欄には、当該期日の請求内容が表示されていますので、一部入金の場合は金額を変更してください。
- ・控除利息が発生している場合には、システムが計算した控除利息が表示されています。(上記例は控除利息なし)
- ・代弁履行後の報告は、「代弁履行後の作成」欄にチェックを入れますが、それ以外については不要です。
- ・差引払込額は「送信」ボタンをクリックすると自動計算され、報告書登録画面(後記工.)で確認できます。

②一括報告以外（選択欄に個別にチェックを入れた場合）

元利金受入・充当報告書作成(入力画面)

登録予定案件の一覧です。今回報告する案件の「選択」チェックボックスをチェックし、必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。(100件以上を送信する場合は1分以上かかることがあります。)
令和4年4月1日以降に貸付実行した案件は、実際に払出した金額をもとに計算する方法に変更となるため、控除利息はすべて「0」円が表示されます。

送信 戻る

送金を伴う場合の報告書で送金情報(入金日、受託者勘定処理年月、送金日、送金日番号)が同一で約定どおりの案件が複数ある時にご利用ください。
送金情報を入力後「一括」ボタンを押してください。

送金情報

入金日: H 27 年 11 月 17 日
受託者勘定処理年月: H 27 年 11 月
送金日: R 27 年 12 月 1 日
送金日番号: 1
一括

報告年月日: 2015年11月24日(火)
ステータス:

③ 必要項目を入力後、「送信」ボタンをクリックします。

① 作成する債権を選び、選択欄をクリックしてチェックを入れます。

案件: #0001

選択 新客名 振店名 銀行

公庫支店 振店 店舗 年度 H25 方式資金 47 番号 16 扶番 貸付実行日 H25.11.6

貸付金額 400,000,000 資金使途 2913 事業別 AK 利率(%) 0.550 特利区分 特利(%) 0.000 償還方法 2B 振置期限 H27.11

償還期限 R5.11 元利金払込日 1.1 元利又は元金均等額(円) 4,160,000 払込前残元金(円) 400,000,000 払込期日 H27.12.1 払込金額(円) 4,983,333

控除利息(円) 0 差引払込額(円) 払込後残元金(円) 約定利息(円) 183,333 約定元金(円) 4,800,000

遅延損害金(円) 0 違約金(円) 0 違約金(利率軽減分)(円) 0 仮受金からの充当額(円)

入金日: H 27 年 11 月 17 日
受託者勘定処理年月: H 27 年 11 月
送金日: R 27 年 12 月 1 日
送金日番号 代弁履行後の作成

② 入力が必要な項目欄に入力します。

代弁履行後の報告はチェックを入れますが、それ以外については不要です。

- ・入力項目欄は全て黄色表示されています。
- ・選択欄にチェックを入れた債権が全て報告されます。
- ・約定利息及び約定元金欄には、当該期日の請求内容が表示されていますので、一部入金の場合は金額を変更してください。
- ・控除利息が発生している場合には、システムが計算した控除利息が表示されています。(上記例は控除利息なし)
- ・入金日には、借入者が入金した日を入力してください。
- ・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日が変更可能期間です。
- ・送金日及び送金日番号は公庫への送金時に打電した情報と同じ内容を入力してください。
- ・差引払込額は「送信」ボタンをクリックすると自動計算され、報告書登録画面(後記エ.)で確認できます。

(イ) 送金を伴わない場合

① 仮受金から充当する場合

③ 必要項目を入力後、「送信」ボタンをクリックします。

からことがあります。)

令和4年4月1日以降に貸付実行した案件は、実際に払出した金額をもとに約定利息を計算する方法に変更となるため、控除利息はすべて「0」円で表示されます。

送信 **戻る**

送金を伴う場合の報告書で送金情報(入金日、受託者勘定処理年月、送金日、送金日番号)が同一で約定どおりの案件が複数ある時にご利用ください。
送金情報を入力後「一括」ボタンを押してください。

送金情報

入金日	受託者勘定処理年月	送金日
H 27 年 11 月 17 日	H 27 年 11 月	R 27 年 12 月 1 日

送金日番号
1

一括

報告年月日: 2015年11月24日(火)
ステータス:

① 作成する債権を選び、選択欄をクリックしてチェックを入れます。

案件: #0001

選択	債権名	扱店名
<input checked="" type="checkbox"/>		銀行

公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	扶番	貸付実行日
			H25	47	16		H25.11.6

貸付金額	資金使途	事業別	利率(%)	特利区分	特利(%)	償還方法	償還期限
400,000,000	2913	AK	0.550		0.000	2B	H27.11

償還期限	元金払込日	元金又は元金均等額(円)	払込前残元金(円)	払込期日	払込金額(円)
R5.11	1.1	4,160,000	400,000,000	H27.12.1	4,983,333

控除利息(円)	差引払込額(円)	払込後残元金(円)	約定利息(円)	約定元金(円)
0			183,333	4,800,000

遅延損害金(円)	違約金(円)	違約金(利子軽減分)(円)	仮受金からの充当額(円)
0	0	0	

入金日: H 27 年 11 月 17 日
受託者勘定処理年月: H 27 年 11 月
送金日: R 年 月 日

送金日番号 代弁履行後の作成

② 入力が必要な項目欄に入力します。

入力不要 (送金日・送金日番号)
※誤って入力した場合は、空白にしてください。

- ・入金日欄には借入者が入金した日を入力してください。
- ・受託者勘定処理年月は報告年月日より自動表示されます。
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日が変更可能期間です。
- ・送金日及び送金日番号は不要です。

②約定利息が、控除利息により全額控除され送金が0となる場合

充当額が0の場合でも報告が必要です。

令和4年4月1日以降に貸付実行した案件は計算する方法に変更となるため、控除利息は

③ 必要項目を入力後、「送信」ボタンをクリックします。

送信 戻る

送金を伴う場合の報告書で送金情報(入金日、受託者勘定処理年月、送金日、送金日番号)が同一で約定どおりの案件が複数ある時にご利用ください。
送金情報を入力後「一括」ボタンを押してください。

送金情報

入金日: H 27 年 11 月 17 日
受託者勘定処理年月: H 27 年 11 月
送金日: R 27 年 12 月 1 日

送金日番号: 1

一括

報告年月日: 2015年11月24日(火)
ステータス:

① 作成する債権を選び、選択欄をクリックしてチェックを入れます。

案件: #0001

顧客名		振店名	
公庫支店	振店	銀行	
年度	方式資金	番号	扶番
H25	47	16	
貸付金額	資金使途	事業別	利率(%)
400,000,000	2913	AK	0.550
特利区分	特利(%)	償還方法	据置期限
	0.000	2B	H27.11
償還期限	元利金払込日	元利又は元金均等額(円)	払込前残元金(円)
R5.11	1.1	4,160,000	400,000,000
払込期日	払込金額(円)		
H27.12.1	4,983,333		
控除利息(円)	差引払込額(円)	払込後残元金(円)	約定利息(円)
40,000			4,000,040,000
約定元金(円)			4,800,000,000
遅延損害金(円)	違約金(円)	違約金(利息軽減分)(円)	仮受金からの充当額(円)
0	0	0	0
入金日	受託者勘定処理年月	送金日	
H 27 年 11 月 17 日	H 27 年 11 月	R 年 月 日	

控除利息と約定利息(請求情報)が表示されます。

充当額が0の場合は、仮受金からの充当額欄に「0」を入力してください。

② 入金日と受託者勘定処理年月を選択入力します。
受託者処理年月欄(自動表示)を変更する場合はVをクリックし、

・入金日欄には払込期日(払込期日が非営業日の場合は、翌営業日)を入力してください。
・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。(仮受金から充当する場合は報告年月日より自動表示)
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日に変更可能期間です。
・送金日及び送金日番号は入力不要です。
・差引払込額は、「送信」ボタンをクリックすると自動計算され、報告書登録画面(後記工。)で確認できます。
(事例では、据置期限内で、約定元金が0円、かつ控除利息=約定利息なので、差引払込額は0円となります。)

ウ. エラーが表示された場合の操作

イ. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

報告内容に問題がなければ、エ. の報告書登録画面が表示されます。

エ. 報告書の登録

元入金受入・充当報告書 作成

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

元入金受入・充当報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録 | 戻る
① 入力内容確認後、「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年06月05日(金)

案件: #0004							
顧客名		扱店名 銀行					
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	貸付実行日
00	0000	000	H7	41	606		H8.11.20
貸付金額	資金使途	事業別	利率(%)	特利区分	特利(%)	償還方法	据置期限
312,000,000	1546	32	3.000		0.000	99	H222
償還期限	元入金払込日	元利又は元金均等額(円)		払込前残元金(円)	払込期日	払込金額(円)	
H28.6		0		87,018,000	H27.5.31	393,300	
控除利息(円)	差引払込額(円)	払込後残元金(円)		約定利息(円)	約定元金(円)		
172,638	630,061	87,018,000		393,300	0		
遅延損害金(円)	違約金(円)	違約金(利子軽減分)(円)		仮受金からの充当額(円)			
22,100	19,800	22,223		0			
入金日	受託者勘定処理年月	送金日	送金日番号	<input checked="" type="checkbox"/> 代弁履行後の作成			
H27.5.12	H27.5	H27.6.15	111				

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

公庫支店間で移管を行う債権について、移管日を含めて3営業日前は報告書の入力をせず、移管日以降に入力してください。

5. 繰上償還受入・充当報告書

(1) 操作の概要

- ア 対象債権の指定説明画面 P19、20
- イ 報告書の作成説明画面 P21
- ウ エラーが表示された場合の操作説明 P22
- エ 報告書の登録説明画面 P22

(2) 操作の詳細

ア. 対象債権の指定

繰上償還受入・充当報告の対象債権を指定するには、融資番号から直接検索する方法と顧客名から検索する方法がありますので、画面上の説明に従って操作してください。

(ア) 融資番号からの検索

繰上償還受入・充当報告書作成(顧客名、融資番号入力画面)

報告対象債権の検索

報告書作成対象となる債権を検索します。融資番号か顧客名を入力し、「作成」ボタンまたは「検索」ボタンを押してください。

融資番号:

公庫支店	拠点	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
支店	0000	000	H27	41	333	

顧客名:

報告する債権の融資番号を直接入力の場合、「作成」ボタンをクリックします。以下、(ウ)へ続く。

顧客名から対象債権を特定する場合は、顧客名を全角大文字で入力(一部分の入力でも可)のうえ、「検索」ボタンをクリックします。以下、(イ)へ続く。

(イ) 顧客名からの検索

上記画面の顧客名欄に「〇〇」と名前の一部を入力して「検索」ボタンをクリックすると、名前に「〇〇」を含む顧客名及び住所が全件表示されます。

繰上償還受入・充当報告書作成(顧客名検索結果画面)

検索結果

[戻る](#)

顧客名: "〇〇" の検索結果

下記リストから報告書作成対象の顧客名をクリックしてください。対象顧客の案件一覧が表示されます。

顧客名	住所
	〒000-0000 〇〇県〇〇市 〇〇町 〇〇1丁目 〇〇〇〇
	〒000-0000 〇〇府〇〇市〇〇区 〇〇 〇〇〇〇
	〒000-0000 〇〇県〇〇郡 〇〇 〇〇〇〇

顧客名と住所から目的の顧客を特定し、顧客名をクリックします。

目的の顧客と公庫債権が全件表示されます。

線上償還受入・充当報告書作成(融資番号検索結果画面)

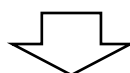
融資債権一覧

顧客名:
住所: 〒000-0000 ○○府○○市○○区○○ ○○○○

下記のリストから報告書作成対象となる債権の融資番号をクリックしてください。
報告書を作成します。

公庫支店-扱店-店舗-融資番号
00-0000-000-H27-41-88-0

線上償還対象の融資番号をクリックします。



(ウ) 線上償還受入・充当報告書作成画面の表示

線上償還対象の債権の報告書入力画面が表示されます。

線上償還受入・充当報告書作成(入力画面)

必要な項目を入力し、「送信」ボタンを押してください。

報告年月日: 2015年05月29日(金)
ステータス:

顧客名				扱店名			
銀行				銀行			

公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
00	0000	000	H12	41	149	

償還後第1回払込期日	入金日	繰償事由コード
H ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	H ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	▾

利息(円)	元金(円)	控除利息(円)	繰上償還手数料(円)

仮受金からの充当額(円)	送金額(円)	繰償後残元金(円)

受託者勘定処理年月	送金日	送金日番号	<input type="checkbox"/> 代弁履行後の作成
H ▾ 年 ▾ 月	H ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日		

◆定期償還の場合

払込期日	払込元金(円)
▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	
▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	
▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	
▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	

◆元金均等償還・期限固定の場合

繰償後元金均等額(円)	繰償後元金不均等額(円)

調整コード

初回 最終回 なし

イ. 報告書の作成

繰上償還受入・充当報告書作成(入力画面)

必要な項目を入力し、「送信」ボタンを押してください。

送信 戻る

② 「送信」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

ステータス:

顧客名				振店名													
銀行				銀行													
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番											
00	0000	000	H12	41	149												
償還後第1回払込期日				入金日		繰償事由コード											
H	27	年	6	月	25	日	H	27	年	5	月	25	日	55			
利息(円)	元金(円)	控除利息(円)	繰上償還手数料(円)														
210,000	30,000,000																
仮受金からの充当額(円)	送金額(円)	繰償後残元金(円)															
受託者勘定処理年月				送金日		送金日番号											
H	27	年	5	月	H	27	年	5	月	26	日	1	<input type="checkbox"/> 代弁履行後の作成				
◆定期償還の場合						◆元金均等償還・期限固定の場合											
払込期日			払込元金(円)			繰償後元金均等額(円)			繰償後元金不均等額(円)								
						12,500,000			7,500,000								
※1 調整コード						※2											
<input type="radio"/> 初回						<input checked="" type="radio"/> 最終回						<input type="radio"/> なし					

※1 : 定期償還債権の場合のみ入力が必要です。
 ※2 : 一部繰上償還かつ元金均等償還かつ期限固定方式の場合には、繰上償還後の償還条件を特定するため、繰上償還後の元金均等額（不均等額）及び調整コードを入力してください。（事例画面）

- ・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。（仮受金から充当する場合は報告年月日より自動表示）
 変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
 決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日が変更可能期間です。
- ・仮受金から充当する場合には、送金日及び送金日番号の入力は不要です。
- ・償還後第1回払込期日には、繰上償還後最初に到来する払込期日を入力します。
- ・繰償事由コードの入力は日本公庫のコード表を参照してください。なお、繰上償還利息のみ報告される場合は入力は不要です。

ウ. エラーが表示された場合の操作

イ. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

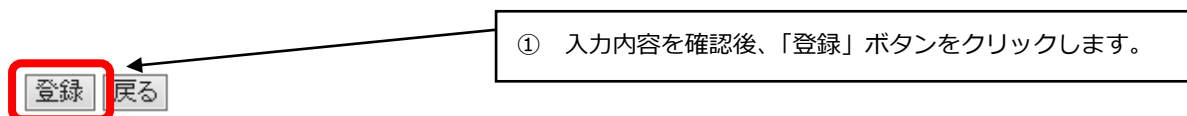
報告内容に問題がなければ、エ. の報告書登録画面が表示されます。

エ. 報告書の登録

線上償還受入・充当報告書の作成

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

線上償還受入・充当報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。



報告年月日: 2015年05月26日(火)

顧客名	扱店名 銀行					
公庫支店 00	扱店 0000	店舗 000	年度 H6	方式資金 31	番号 2	枝番
償還後第1回払込期日 H27.10.13	入金日 H27.10.13	繰償事由コード 11				
利息(円) 1	元金(円) 8,000	控除利息(円)	繰上償還手数料(円)			
仮受金からの充当額(円)	送金額(円) 8,001	繰償後残元金(円) 101,000				
受託者勘定処理年月 H27.10	送金日 H27.10.13	送金日番号	<input type="checkbox"/> 代弁履行後の作成			
◆定期償還の場合			◆元金均等償還・期限固定の場合			
払込期日	払込元金(円)	繰償後元金均等額(円) 繰償後元金不均等額(円)				
	円	調整コード				
	円	<input type="radio"/> 初回 <input type="radio"/> 最終回 <input checked="" type="radio"/> なし				
	円					
	円					

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

6-1. 仮受金（一般口）受入報告書

(1) 操作の概要

- ア 対象債権の指定説明画面 P23
- イ 報告書の作成説明画面 P24、25
- ウ 報告書の登録説明画面 P25

(2) 操作の詳細

ア. 対象債権の指定

仮受金（一般口）受入の対象債権を指定するには、融資番号から直接検索する方法と顧客名から検索する方法がありますので、画面上の説明に従って操作してください。

顧客に複数の融資番号がある場合は、いずれかの融資番号を入力してください。

仮受金（一般口）受入報告書作成（顧客名、融資番号入力画面）

報告対象債権の検索

報告書作成対象となる債権を検索します。融資番号か顧客名を入力し、「作成」ボタンまたは「検索」ボタンを押してください。

融資番号:

公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
支店	0000	000	H27	41	5	

作成

顧客名:

検索

報告する債権の融資番号を直接入力の場合、「作成」ボタンをクリックします。

顧客名から対象債権を特定する場合は、顧客名を全角大文字で入力（一部分の入力でも可）の場合、「検索」ボタンをクリックします。

イ. 報告書の作成

検索画面で入力した債権が表示されます。

仮受金(一般口)受入報告書作成(入力画面)

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

ステータス:

顧客名				振店名:		
<input type="text"/>				銀行		
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="0000"/>	<input type="text" value="000"/>	<input type="text" value="H12"/>	<input type="text" value="41"/>	<input type="text" value="149"/>	<input type="text"/>
入金日			仮受金(一般口)受入額(円)			
<input type="text" value="H"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
受託者勘定処理年月		送金年月日		送金日番号		
<input type="text" value="H"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
				<input type="text"/>		

仮受金(一般口)に資金を受け入れる場合。

送金額は、「送信」ボタンをクリックした後の報告書登録画面で確認できます。

(ア) 仮受金（一般口）に資金を受け入れる場合の入力例

仮受金（一般口）受入報告書作成(入力画面)

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

ステータス:

顧客名				振店名:		
				銀行		
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
00	0000	000	H12	41	149	
入金日				仮受金(一般口)受入額(円)		
H	27	年	5	月	26	日
				10,000		
受託者勘定処理年月			送金年月日			送金日番号
H	27	年	5	月	H	27
			年			5
			月			27
			日			1

- ・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日に変更可能期間です。

ウ. 報告書の登録

仮受金（一般口）受入報告書作成(入力結果画面)

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

仮受金（一般口）受入報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

① 入力内容を確認後、「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

顧客名		振店名:				
		銀行				
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
00	0000	000	H12	41	149	
入金日		仮受金(一般口)受入額				
H27.5.26		10,000				
受託者勘定処理年月			送金年月日		送金日番号	
H27.5			H27.5.27		1	

- ①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

6-2. 留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書

(1) 操作の概要

- ア 報告書の作成説明画面 P26、27
- イ エラーが表示された場合の操作説明 P27
- ウ 報告書の登録説明画面 P28

(2) 操作の詳細

ア. 報告書の作成

(ア) 留置期間利息を送金する場合の入力例

留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書作成(入力画面)

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

ステータス:

振店名:

銀行

公庫支店	振店	店舗	入金日	
00	0000	000	H 27 年 5 月 26 日	

留置期間利息(円)	代弁遅延損害金(円)
2,518	

送金額計(円)

送金額計(円)

受託者勘定処理年月	送金年月日	送金日番号
H 27 年 5 月	H 27 年 5 月 28 日	1

- ・留置期間利息は「留置期間利息計算書」により計算してください。
- ・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日が変更可能期間です。
- ・「留置期間利息計算書」は、別途計数管理グループへ送付してください。

(イ) 代位弁済金の遅延損害金を送金する場合の入力例

留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書作成(入力画面)

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

ステータス:

振店名:				
銀行				
公庫支店	振店	店舗	入金日	
00	0000	000	H 27 年 5 月 26 日	
留置期間利息(円)		代弁遅延損害金(円)		
		251		
送金額計(円)				
受託者勘定処理年月		送金年月日		送金日番号
H 27 年 5 月	H 27 年 5 月 28 日	1		

- ・「代弁遅延損害金計算書」により計算してください。
- ・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。
変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日の変更可能期間です。
- ・「代弁遅延損害金計算書」は、別途計数管理グループへ送付してください。

イ. エラーが表示された場合の操作

ア. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

報告内容に問題がなければ、ウ. の報告書登録画面が表示されます。

ウ. 報告書の登録

留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書 作成

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録

戻る

① 入力内容を確認後、「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

扱店名: 銀行			
公庫支店	扱店	店舗	入金日
00	0000	000	H27.5.26
留置期間利息		代弁遅延損害金	
2,518		0	
送金額計(円)			
2,518			
受託者勘定処理年月	送金年月日	送金日番号	
H27.5	H27.5.28	1	

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

7. 立替金受入・充当報告書

(1) 操作の概要

- ア 報告対象立替金の選択説明画面 P29
- イ 報告書の作成説明画面 P30
- ウ エラーが表示された場合の操作説明 P30
- エ 報告書の登録説明画面 P31

(2) 操作の詳細

ア. 報告対象立替金の選択

業務メニューを選択すると、取扱いのある立替金が全件表示されます。

立替金受入・充当報告書 作成

報告対象一覧

報告対象の一覧です。選択欄で報告対象を選択し、「作成」を押してください。

選択	顧客名	立替日	立替金の種類	公庫立替金額 (円)	現在の立替金残高(円)
<input checked="" type="checkbox"/>		H25.8.30	1.訴訟費用	1,012,420	326,726
<input type="checkbox"/>		H25.11.22	2.保険料	600,000	600,000
<input type="checkbox"/>		H26.10.24	3.求償権等	984,000	983,184
<input type="checkbox"/>		H27.3.20	1.訴訟費用	3,192	3,192

作成

① 報告対象の立替金を選び、選択欄のチェックを入れます。

立替金受入・充当報告書作成画面が表示されます。

立替金受入・充当報告書 作成

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

送信 戻る

報告年月日: 2015年06月05日(金)

ステータス:

顧客名: [] 振店: 銀行

公庫支店 振店 店舗 年度 方式資金 番号 枝番

00 0000 000 H20 41 1059 []

入金日 H []年 []月 []日 立替金利息(円) [] 立替金(円) [] 仮受金(一般口)からの充当額(円) []

立替金の種類 1.訴訟費用 公庫立替日 H25.8.30 計(円) 0 送金額(円) 0

受入後立替金残高(円) 326,726

受託者勘定処理年月 H []年 []月 送金年月日 H []年 []月 []日 送金日番号 []

公庫の立替金情報に融資番号（年度～枝番）が登録されていない場合は、一番新しい貸付実行済債権の融資番号を自動表示します。

イ. 報告書の作成

立替金受入・充当報告書 作成

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

送信 ② 「送信」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年05月29日(金)
ステータス:

顧客名: <input type="text"/>		扱店: <input type="text" value="銀行"/>	
公庫支店 <input type="text" value="00"/>	扱店 <input type="text" value="0000"/>	店舗 <input type="text" value="000"/>	年度 <input type="text" value="H21"/>
方式資金 <input type="text" value="47"/>	番号 <input type="text" value="3"/>	枝番 <input type="text"/>	
入金日 H <input type="text" value="27"/> 年 <input type="text" value="4"/> 月 <input type="text" value="17"/> 日	立替金利息(円) <input type="text" value="1,000"/>	立替金(円) <input type="text" value="10,000"/>	仮受金(一般口からの充当額(円)) <input type="text" value="0"/>
立替金の種類 <input type="text" value="1訴訟費用"/>	公庫立替日 <input type="text" value="H27.4.1"/>	計(円) <input type="text" value="0"/>	送金額(円) <input type="text" value="0"/>
受入後立替金残高(円) <input type="text" value="100,000"/>			
受託者勘定処理年月 H <input type="text" value="27"/> 年 <input type="text" value="5"/> 月	送金年月日 H <input type="text" value="27"/> 年 <input type="text" value="5"/> 月 <input type="text" value="21"/> 日	送金日番号 <input type="text" value="1"/>	

① 必要事項を入力します。

・受託者勘定処理年月は報告年月日と入金日より自動表示されます。(仮受金から充当する場合は報告年月日)
 変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
 決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日の変更可能期間です。
 送金額は、「送信」ボタンをクリックした後の報告書登録画面で確認できます。

ウ. エラーが表示された場合の操作

イ. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

報告内容に問題がなければ、工. の報告書登録画面が表示されます。

工. 報告書の登録

立替金受入・充当報告書 作成

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

立替金受入・充当報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録 戻る

① 入力内容確認後、「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年05月29日(金)

ステータス:

顧客名	扱店名					
	銀行					
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
00	0000	000	H21	47	3	
入金日	立替金利息(円)	立替金(円)	仮受金(一般口)からの充当額(円)			
H27.4.17	1,000	10,000	0			
立替金の種類	公庫立替日	計(円)				
1訴訟費用	H27.4.1	11,000				
送金額(円)	受入後立替金残高(円)					
11,000	90,000					
受託者勘定処理年月	送金年月日	送金日番号				
H27.5	H27.5.21	1				

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

8. 代位弁済金払込・充当報告書

(1) 操作の概要

- ア 対象債権の指定説明画面 P32、33
- イ 報告書の作成説明画面 P34
- ウ エラーが表示された場合の操作説明 P34
- エ 報告書の登録説明画面 P35

(2) 操作の詳細

ア. 対象債権の指定

代位弁済金払込・充当報告の対象債権を指定するには、融資番号から直接検索する方法と、顧客名から検索する方法がありますので、画面上の説明に従って操作してください。

(ア) 融資番号からの検索

代位弁済金払込・充当報告書の作成

報告対象債権の検索

報告書作成対象となる債権を検索します。融資番号か顧客名を入力し、「作成」ボタンまたは「検索」ボタンを押してください。

融資番号:

公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
支店	0000	000	H27	41	88	

作成

顧客名:

検索

報告する債権の融資番号を直接入力の場合、うえ「作成」ボタンをクリックします。以下、(イ)へ続く。

顧客名から対象債権を特定する場合は、顧客名を全角大文字で入力(一部分の入力でも可)のうえ、「検索」ボタンをクリックします。

以下、(ア)へ続く。

(ア) 顧客名からの検索

上記画面の顧客名欄に「〇〇」と名前の一部を入力して「検索」ボタンをクリックすると、名前に「〇〇」を含む顧客名及び住所が全件表示されます。

代位弁済金払込・充当報告書の作成

検索結果

戻る

顧客名: "〇〇" の検索結果

下記リストから報告書作成対象の顧客名をクリックしてください。対象顧客の案件一覧が表示されます。

顧客名	住所
〇〇〇〇	〒000-0000 〇〇県〇〇市 〇〇町 〇〇1丁目 〇〇〇〇
〇〇〇〇	〒000-0000 〇〇府〇〇市〇〇区 〇〇 〇〇〇〇
〇〇〇〇	〒000-0000 〇〇県〇〇郡 〇〇 〇〇〇〇

顧客名と住所から目的の顧客を特定し、顧客名をクリックします。

目的の顧客と公庫債権が全件表示されます。

代位弁済金払込・充当報告書の作成

融資債権一覧

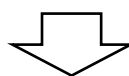
[戻る](#)

顧客名:
住所: 〒000-0000 ○○府○○市○○区 ○○ ○○○○

下記のリストから報告書作成対象となる債権の融資番号をクリックしてください。
報告書を作成します。

公庫支店-扱店-店舗-融資番号
00-0000-000-H27-41-88-0

対象の融資番号をクリックします。



(イ) 代位弁済金払込・充当報告書作成画面の表示

報告対象債権の報告書入力画面が表示されます。

代位弁済金払込・充当報告書 作成

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

[送信](#) [戻る](#)

報告年月日: 2015年10月15日(木)
ステータス:

顧客名:	扱店:
	銀行

公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
00	0000	000	H27	41	18	

充当対象払込期日	代弁金払込日	遅延損害金(円)	利息(円)
H ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日	H ▾ 年 ▾ 月 ▾ 日		

繰上償還手数料(円)	元金(円)	仮受金(一般口)からの充当額(円)

計(円)	送金額(円)	代弁金充当後残元金(円)
0	0	0

受託者勘定処理年月	送金年月日	送金日番号
H ▾ 年 ▾ 月	年 ▾ 月 ▾ 日	

イ. 報告書の作成

代位弁済金払込・充当報告書 作成

必要な項目を入力したうえで「送信」ボタンを押してください。

② 「送信」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年05月29日(金)
 ステータス:

顧客名:		扱店:							
		銀行							
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番			
00	0000	000	H12	41	149				
充当対象払込期日			代弁金払込日			遅延損害金(円)	利息(円)		
H	27	年 5	月 28	H	27	年 5	月 29	0	250,486
繰上償還手数料(円)		元金(円)		仮受金(一般口)からの充当額(円)					
		1,383,495							
計(円)	送金額(円)	代弁金充当後残元金(円)							
受託者勘定処理年月			送金年月日			送金日番号			
H	27	年 5	H	27	年 5	月 29	日 123		

① 必要事項を入力します。

・受託者勘定処理年月は報告年月日と代弁金払込日より自動表示されます。(仮受金から充当する場合は報告年月日)
 変更可能期間であれば、自動表示された内容を報告年月日の年月に変更することができます。
 決算期(4月及び10月)を除く通常期の第1営業日~第10営業日に変更可能期間です。
 代位弁済金の計算及び充当方法については受託金融機関事務取扱要領第6章を参照してください。

ウ. エラーが表示された場合の操作

イ. で送信された内容にエラーがあった場合は、その内容が画面のステータス欄に赤字で表示されますので、同じ画面で修正入力後、再度「送信」ボタンをクリックします。

報告内容に問題がなければ、エ. の報告書登録画面が表示されます。

工. 報告書の登録

代位弁済金払込・充当報告書 作成

以下の報告書の登録を行います。内容をご確認のうえ「登録」ボタンを押してください。

代位弁済金払込・充当報告書の作成の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録

戻る

報告年月日：2015年05月29日(金)

① 入力内容を確認後、「登録」ボタンをクリックします。

顧客名	振店名 銀行					
公庫支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番
00	0000	000	H25	41	18	
充当対象払込期日	代弁金払込日	遅延損害金(円)		利息(円)		
H27.5.28	H27.5.29	0		250,486		
繰上償還手数料(円)	元金(円)	仮受金(一般口)からの充当額(円)				
600	1,383,495	0				
計(円)	送金額(円)	代弁金充当後残元金(円)				
1,633,981	1,633,981	221,270,768				
受託者勘定処理年月	送金年月日	送金日番号				
H27.5	H27.5.29	123				

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(2)のウ. と同じにつき同項を参照してください。

第2章 貸付実行・払出・回収関係報告書の取消・修正

パートナーネットでは、パートナーネットで報告した各種報告書の取消・修正が行えます。

なお、紙の報告書により報告した内容は、パートナーネットで取消・修正が行えません。また、公庫支店間で移管を行った債権について、移管前に報告した内容も取消・修正が行えません。

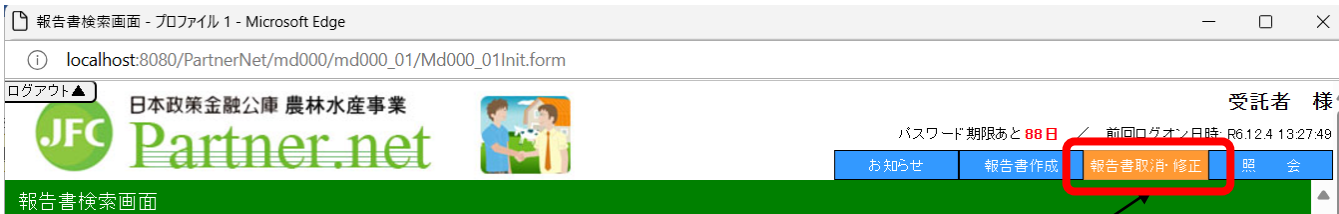
1. 取消・修正対象報告書の選択

(1) 操作の概要

- ア タブメニューの選択説明画面 P36
- イ 取消・修正対象報告書の検索説明画面 P37
- ウ 「貸付実行報告書」他一般的な報告書の選択（工の報告書以外）説明画面 P37
- エ 「仮受金（一般口）受入報告書」「留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書」の
選択説明画面 P38
- オ 過去の報告書の選択方法説明画面 P39、40

(2) 操作の詳細

ア. タブメニューの選択



タブメニューの「報告書取消・修正」をクリックします。

イ. 取消・修正対象報告書の検索

次の報告書検索画面が表示されます。取消・修正対象の報告書の種類によって検索方法が異なりますので画面上の説明に従って操作してください。

報告書検索画面

取消・修正対象報告書の検索

まずは1又は2で取消や修正をする報告書を検索してください。

- 貸付実行報告書、貸付受入払出・充当報告書、元利息受入・充当報告書、繰上償還受入・充当報告書、代位弁済金払込・充当報告書、立替金受入・充当報告書
融資番号を入力した後で「検索」ボタンを押してください。

支店	振店	店舗	年度	方式資金	番号	枠番
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 仮受金(一般口)受入、留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書、資金交付依頼予定表(月間)、資金交付依頼書(週間)
包括委任状等の交付依頼、(根)抵当権抹消に係る報告書

報告書種別:

報告の取消・修正をしたい案件の融資番号を入力の上、「検索」ボタンをクリックします。

「仮受金(一般口)受入報告書」又は「留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書」を取消・修正したい場合は、報告書種別を選択の上、「検索」ボタンをクリックします。

ウ. 「貸付実行報告書」他一般的な報告書の選択(工の報告書以外)

次のような検索結果が表示されるので、画面上の説明に従って対象の報告書を選択してください。

(該当債権の、パートナーネットで報告した各種報告書が表示されます。)

取消・修正対象案件の一覧

取消・修正対象報告書の一覧(融資番号: 00-0000-000-H15-41-891)

指定された融資番号の取消・修正対象報告書一覧です。「操作選択」欄の「取消」か「修正」を選択し、「報告書番号」欄の番号をクリックしてください。

検索画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

検索結果: 9 件

1-9件表示 <<前へ 1 次へ>>

報告年月日	報告時刻	報告書種別	処理状況	報告書番号	操作選択
2014/08/12	09:47:22	元利息受入	処理完了	140013741	<input checked="" type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2013/08/13	10:27:07	元利息受入	処理完了	130013900	
2012/08/13	10:11:39	元利息受入	処理完了	120014369	
				110010223	
				100010413	
2009/08/17	09:40:04	元利息受入	処理完了	090009477	
2008/08/12	10:21:16	元利息受入	処理完了	080008704	
2007/08/13	10:05:05	元利息受入	処理完了	070007274	
2006/08/11	10:29:14	元利息受入	処理完了	060005273	

※最後に報告された報告書のみが取消・修正の対象になります。

① 対象報告書が一番上に表示されていることを確認の上、操作選択欄のラジオボタンで取消または修正を選択します。

② 報告書番号をクリックします。

2番目以降に表示されている報告書を取消・修正したい場合には、該当報告より上に表示されている全ての報告書を取り消したうえで処理します。

工. 「仮受金（一般口）受入報告書」「留置期間利息・代弁遅延損害金受入充当報告書」の選択

次のような検索結果が表示されるので、画面上の説明に従って対象の報告書を選択してください。

報告書検索結果画面

取消・修正対象報告書の一覧

取消・修正対象報告書一覧です。
「操作選択」欄の“取消”か“修正”を選択し、「報告書番号」欄の番号をクリックしてください。
検索画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

戻る

検索結果：2 件

報告年月日	報告時刻	報告書種別	処理状況	報告書番号	操作選択
2016/03/07	20:10:29	仮受(一般口)	予約中	150017304	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2010/04/30	13:49:18	仮受(一般口)	処理完了	100005814	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正

① 取消・修正対象報告書を、右側の操作選択欄のラジオボタンで選択します。

② 報告書番号をクリックします。

- ・パートナーネットで報告した各種報告書が一覧に表示されます。
- ・画面上の一覧表の右上に表示されているページ番号をクリックすれば、続きを表示できます。
- ・処理状況欄の「予約中」及び「処理完了」等の意味は、次の通り公庫のサーバーでの処理状況を示します。(毎営業日夜間に一括処理します。)

表示	処 理 状 況
処理完了	処理が完了した状態
予約中	処理未了の状態 (当日報告した報告書)
エラー	サーバーの処理でエラーとなり、処理未了の状況
入金待ち	当該報告書に対応する送金情報 (パートナーネット以外からの情報) 待ちで、処理未了の状況
条変	公庫支店の貸付条件変更登録の完了待ちで、処理未了の状況

オ. 過去の報告書の選択方法

2番目以降に表示されている報告書を取消、修正したい場合は、その報告書より上に表示されている報告書を全て取消したうえで、取消・修正作業を行ってください。

取消・修正対象報告書の報告後に、既に複数の報告書をパートナーネットにより報告している場合、当該報告書を処理できるようになるまでに原則として複数日を要します（未処理の報告書の取消操作のみを連続して行う場合は、同日中に処理することも可能です）。

なお、取消した報告書は新規登録と同じ方法で再登録する必要がありますのでご注意ください。

参考事例

4番目に表示されている「貸付実行報告書」を取消・修正したい場合は、上から3つの報告書を全て取消し、対象報告書が一番上に表示された状態で取消・修正します。

(ア) 1番目の「元入金受入・充当報告書」の取消し

取消・修正対象案件の一覧

取消・修正対象報告書の一覧(融資番号: 00-0000-000-H15-41-111)

指定された融資番号の取消・修正対象報告書一覧です。「操作選択」欄の"取消"か"修正"を選択し、「報告書番号」欄の番号をクリックしてください。
検索画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

[戻る](#)

検索結果: 4件 1-4件表示 <<前へ 次へ>>

報告年月日	報告時刻	報告書種別	処理状況	報告書番号	操作選択
2015/11/20	09:47:22	元入金受入	予約中	140013741	<input checked="" type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2015/11/19	10:27:07	元入金受入	処理完了	130013900	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2015/11/19	10:11:39	貸付受入金	処理完了	120014369	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2015/11/18	14:39:35	貸付実行	処理完了	110010223	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正

※最後に報告された報告書のみが取消・修正の対象になります。

① 一番上の報告書を取消す。

(取消・修正対象報告)

一番上の報告書を取消します。一番上の報告書の処理状況は予約中(処理済みでない)なので、取消処理は即時実行され、次の報告書検索時には一覧に表示されません。

(イ) 2番目の「元入金受入・充当報告書」の取消し

取消・修正対象案件の一覧

取消・修正対象報告書の一覧(融資番号: 00-0000-000-H15-41-111)

指定された融資番号の取消・修正対象報告書一覧です。「操作選択」欄の"取消"か"修正"を選択し、「報告書番号」欄の番号をクリックしてください。
検索画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

[戻る](#)

検索結果: 3件 1-3件表示 <<前へ 1次へ>>

報告年月日	報告時刻	報告書種別	処理状況	報告書番号	操作選択
2015/11/19	10:27:07	元入金受入	処理完了	130013900	<input checked="" type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2015/11/19	10:11:39	貸付受入金	処理完了	120014369	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2015/11/18	14:39:35	貸付実行	処理完了	110010223	<input type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正

※最後に報告された報告書のみが取消・修正の対象になります。

取消処理後、再度修正・取消対象案件の一覧を表示すると、1番上に表示されていた「元入金受入・充当報告書」が取消された結果、当初2番目に表示されていた「元入金受入・充当報告書」が1番上に表示されます。

② 一番上の報告書を取消す。

一番上の報告書の処理状況は「処理完了」なので、取消処理は当日の夜間に処理され、結果確認は翌営業日となります。

(ウ) 3番目の「貸付受入金払出・充当報告書」を取り消す。

取消・修正対象案件の一覧

取消・修正対象報告書の一覧(融資番号: 00-0000-000-H15-41-111)

指定された融資番号の取消・修正対象報告書一覧です。「操作選択」欄の”取消”か”修正”を選択し、「報告書番号」欄の番号をクリックしてください。

検索画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

検索結果: 2件 1-2件表示 <<前へ 1次へ>>

報告年月日	報告時刻	報告書種別	処理状況	報告書番号	操作選択
2015/11/19	10:11:39	貸付受入金	処理完了	120014369	<input checked="" type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正
2015/11/18	14:39:35	貸付実行	処理完了	110010228	<input type="radio"/> 取消 <input checked="" type="radio"/> 修正

※最後に報告された報告書のみが取消・修正の対象になります。

翌営業日に、修正・取消対象案件の一覧を表示すると、当初3番目に表示されていた「貸付受入金払出・充当報告書」が1番上に表示されます。

③ 一番上の報告書を取り消す。

前日に、(イ)の取消し処理が完了せず、取消対象とした報告書が表示されたままの状態の場合は、報告書情報照会画面でエラー表示を確認できます

(エ) 4番目(目的)の「貸付実行報告書」の修正・取消

(ウ)の処理を行った翌営業日に、修正・取消対象報告書が一番上に表示された状態となりますので、当該報告書の修正・取消処理が行えます。

取消・修正対象案件の一覧

取消・修正対象報告書の一覧(融資番号: 00-0000-000-H15-41-111)

指定された融資番号の取消・修正対象報告書一覧です。「操作選択」欄の”取消”か”修正”を選択し、「報告書番号」欄の番号をクリックしてください。

検索画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

検索結果: 2件 1-2件表示 <<前へ 1次へ>>

報告年月日	報告時刻	報告書種別	処理状況	報告書番号	操作選択
2015/11/18	14:39:35	貸付実行	処理完了	110010228	<input checked="" type="radio"/> 取消 <input type="radio"/> 修正

※最後に報告された報告書のみが取消・修正の対象になります。

④ 目的の報告書を取り消す。

(オ) 参考

上記の(ア)～(エ)の処理手順をイメージ化すると、以下の通りとなります。

手順	報告書	処理状況	処理順					
			1 営業日目		2 営業日目		3 営業日目	
			9~17時	夜間	9~17時	夜間	9~17時	
(ア)	元入金受入・充当報告書	予約中	△○◎□					
(イ)	元入金受入・充当報告書	処理済	△ ○ ◎	□				
(ウ)	貸付受入金払出・充当報告書	処理済			△ ○ ◎	□		
(エ)	貸付実行報告書	処理済					△ ●	

※表中のマークの意味は次表のとおり

検索	取消予約	取消処理	取消確認	取消・修正
△	○	◎	□	●

2. 報告書の取消・修正

第3章の1で選択した各報告書の取消・修正方法について説明します。

(1) 報告書の取消

ア. 取消報告書の確認

取消対象報告書が表示されますので、内容確認後、受託者勘定処理年月のみ入力のうえ、「送信」ボタンをクリックします。(事例は「貸付実行報告書」の取消)

貸付実行報告書 取消・修正

取消対象報告書を用意しました。変更があれば下欄「受託者勘定処理年月」を入力し、「送信」ボタンを押してください。

取消・修正対象報告書の一覧画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

なお、「利率」については、貸付実行日をもとに自動計算するため入力の必要はありません。自動計算の利率を採用しない場合のみ入力してください。

報告年月日: 2015年06月05日(金)

ステータス:

② 「送信」ボタンをクリックします。

更正 赤									
顧客名					扱店名				
[顧客名]					銀行				
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別	
00	0000	000	H26	41	22777	123	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	受託者勘定処理年月	元利金払込日			
11.351	9	12.345	H29.10	H31.11	H26.11	12.10			
貸付実行日	貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)						
H26.9.22	63,100,000,000	62,810,000,000	12,100,000,000						
受託者勘定処理年月									
<input type="text" value="H"/> <input type="text" value="26"/> 年 <input type="text" value="10"/> 月									

① 取消対象報告書を確認のうえ、受託者勘定処理年月を より選択入力します。

イ. 報告書の登録

貸付実行報告書 取消・修正

取消対象報告書が確定しました。
 取消・修正報告書のデータ登録を行います。「登録」ボタンを押してください。

貸付実行報告書の取消・修正の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録 戻る

① 内容確認後、「登録」ボタンをクリックします。

報告年月日: 2015年06月05日(金)
 以下の内容でデータを更新します。

更正 赤									
顧客名					扱店名				
					銀行				
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金用途	事業別	
00	0000	000	H26	41	22777	123	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	受託者勘定処理年月			
11.351	9	12.345	H29.10	H31.11	12.10	H26.10			
貸付実行日	貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)						
H26.9.22	63,100,000,000	62,810,000,000	12,100,000,000						

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。



貸付実行報告書 取消・修正

データ登録完了

データの登録が完了しました。
 [OK]ボタンをクリックしてください。

OK

② 「OK」ボタンをクリックすると報告書検索画面に戻ります。

- ・登録した報告書の内容は、タブメニューの「照会」の「報告書情報照会」で確認できます。
 - ・登録した報告書は当日夜間の公庫のサーバーで一括処理します。この処理結果は翌日以降に、タブメニューの「照会」の「報告書情報照会」で確認できます。
- 具体的な操作については、「パートナーネット操作ガイド(融資関係照会編)」P8の「1-(7) 報告書情報照会」を参照してください。

(2) 報告書の修正 (処理状況が「処理完了」以外の場合)

ア. 修正内容の入力

修正対象報告書が表示されます。(事例は「貸付実行報告書」の修正)

修正可能な項目欄は背景が黄色で表示され、報告内容が修正入力できる状態となっています。

貸付実行報告書 取消・修正

取消対象報告書を用意しました。変更があれば下欄「受託者勘定処理年月」を入力し、「送信」ボタンを押してください。

取消・修正対象報告書の一覧画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

なお、「利率」については、貸付実行日をもとに自動計算するため入力の必要はありません。自動計算の利率を採用しない場合のみ入力してください。

報告年月日: 2015年06月05日(金)

ステータス:

② 「送信」ボタンをクリックします。

修正内容									
顧客名					扱店名				
					銀行				
公庫支店	扱店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金用途	事業別	
00	0000	000	H26	41	227	12	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	受託者勘定処理年月	元利金払込日			
0.467	9	0.000	H29.11	H31.10	H26.10	120			
貸付実行日				貸付実行金額(円)		資金交付額(円)		貸付受入金受入額(円)	
H	26	年	11	月	28	日	6,300,000	5,218,929	12,000,000
受託者勘定処理年月									
H	27	年	1	月					

① 報告内容を修正入力のうえ、受託者勘定処理年月を入力します。

イ. 報告書の登録

貸付実行報告書 取消・修正

取消対象報告書が確定しました。

取消・修正報告書のデータ登録を行います。「登録」ボタンを押してください。

貸付実行報告書の取消・修正の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録 戻る

報告年月日: 2015年06月05日(金)

① 修正内容を再確認のうえ、「登録」ボタンをクリックします。

以下の内容でデータを更新します。

修正内容									
顧客名					拠店名 銀行				
公庫支店	拠店	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別	
00	0000	000	H26	41	227	12	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元金払込日		受託者勘定処理年月		
0.467	9	0.000	H29.11	H31.10	1.20		H27.1		
貸付実行日	貸付実行金額(円)		資金交付額(円)		貸付受入金受入額(円)				
H26.11.28	6,300,000		5,218,929		12,000,000				

①の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(1)のイ. と同じにつき同項を参照してください。

(3) 報告書の修正 (処理状況が「処理完了」の場合)

ア. 修正内容の入力

処理済の報告書を修正する場合の画面は、処理済報告書の内容が上段に「更正 赤」として表示され、同様の内容が「更正 黒」として下段に表示されます。(事例は「貸付実行報告書」の修正)

修正内容は下段の更正黒の入力欄に入力することになります。

貸付実行報告書 取消・修正

取消対象報告書を用意しました。変更があれば下欄「受託者勘定処理年月」を入力し、「送信」ボタンを押してください。

取消・修正対象報告書の一覧画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

なお、「利率」については、貸付実行日をもとに自動計算するため入力の必要はありません。自動計算の利率を採用しない場合のみ入力してください。

送信 戻る

報告年月日: 2015年06月05日(金)

ステータス:

更正 赤

顧客名				拠点名					
				銀行					
公庫支店	拠点	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別	
00	0000	000	H26	41	22777	123	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	受託者勘定処理年月	元利金払込日			
11.351	9	12.345	H29.10	H31.11	H26.11	12.10			
貸付実行日	貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)						
H26.9.22	63,100,000,000	62,810,000,000	12,100,000,000						
受託者勘定処理年月									
H		26	年		11		月		

更正 黒

顧客名				拠点名					
				銀行					
公庫支店	拠点	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別	
00	0000	000	H26	41	22777	123	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	受託者勘定処理年月	元利金払込日			
12.378	9	12.345	H29.10	H31.11	H26.11	12.10			
貸付実行日	貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)						
H	26	年		10	月		23	日	
		63,100,000,000		61,961,112,334		12,100,000,000			
受託者勘定処理年月									
H		26	年		12		月		

② 「送信」ボタンをクリックします。

① 受託者勘定処理年月及び修正内容を入力します。

受託者勘定処理年月は更正赤画面と更正黒画面の両方に入力してください。

イ. 報告書の登録

貸付実行報告書 取消・修正

取消対象報告書が確定しました。
 取消・修正報告書のデータ登録を行います。「登録」ボタンを押してください。

貸付実行報告書の取消・修正の入力画面へ戻る場合には「戻る」ボタンを押してください。

登録
戻る

報告年(期)日: 2015年06月05日(金)

以下の内容でデータを更新します。

更正 赤

顧客名					拠点名 銀行				
公庫支店	拠点	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別	
00	0000	000	H26	41	22777	123	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	受託者勘定処理年月			
11.351	9	12.345	H29.10	H31.11	12.10	H26.11			
貸付実行日	貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)						
H26.9.22	63,100,000,000	62,810,000,000	12,100,000,000						

更正 黒

顧客名					拠点名 銀行				
公庫支店	拠点	店舗	年度	方式資金	番号	枝番	資金使途	事業別	
00	0000	000	H26	41	22777	123	6047	NJ	
利率(%)	特利区分	特利(%)	据置期限	償還期限	元利金払込日	受託者勘定処理年月			
12.378	9	12.345	H29.10	H31.11	12.10	H26.12			
貸付実行日	貸付実行金額(円)	資金交付額(円)	貸付受入金受入額(円)						
H26.10.23	63,100,000,000	61,961,112,334	12,100,000,000						

① 修正内容(更正黒)を再確認のうえ、「登録」ボタンをクリックしてください。

① の確認において問題があれば、「戻る」ボタンにより入力画面に戻って再修正ができます。

※ 以下、報告書の登録手順は本章2の(1)のイ. と同じにつき同項を参照してください。

3. 報告書の取消・修正時の留意事項

パートナーネットで報告書を取消・修正する場合の留意事項を説明します。

・処理済報告書の修正の結果、送金額に余剰が出る場合
 →既に公庫で充当処理が完了している報告書について、報告書に記載した送金額と、実際の送金額が合わなくなるような修正を行う場合には、事前に計数管理グループまでご相談ください。